

令和4年度 岐阜大学特定機能病院外部監査委員会 監査報告書

岐阜大学特定機能病院外部監査委員会規程第3条に基づき、岐阜大学医学部附属病院の医療安全管理に掛かる体制及び業務の状況について監査を実施いたしましたので報告いたします。

1 監査方法及び監査項目

(1) 監査方法

令和4年度の医療安全管理に係る体制及び業務の状況等について、令和4年6月29日、令和5年2月8日の両日に外部監査委員会を開催し、病院長及び関係職員からのヒアリング、関係書類の確認により実施。

(2) 監査項目

- ① 医療安全管理の体制について
 - i 安全管理体制について
- ② 医療安全管理部門の業務状況について
 - i 業務の執行状況について
 - ii 医療安全研修等について
 - iii インシデント報告について
 - iv 手術概要説明ビデオの導入について
- ③ 医療機器部門の業務状況について
 - i 重点医療機器の点検状況について
- ④ その他
 - i 臨床倫理室の活動状況について
(高難度新規医療技術、未承認新規医薬品、未承認新規医療機器、生命倫理を伴う緊急医療行為の実施状況に関する報告について)
 - ii サイバーセキュリティについて
 - iii 電波利用の管理について

2. 監査結果

(1) 監査項目ごとの状況

①医療安全管理の体制について

病院機能評価受審の評価を踏まえて、令和4年度から感染制御室及び医療の質管理室を設置し、各室の長を医療安全管理委員会委員とするなど、体制の強化に取り組んでいる。

②医療安全管理部門の業務状況について

医療安全に関する研修の実施、合併症報告や転倒への取り組み等が着実に実施されている。特にインシデント報告について医師からの報告が増加しており、意識改革が進んでいると考えられ評価できる。研修医からのインシデント報告が多くない状況であることから、より多くの報告があがるような取り組みを期待したい。

新たな取り組みとして手術概要説明ビデオを導入し、病院機能評価においても高い評価を得たこと、患者さんからも好評であること、また、医療安全面にも寄与すると考えられることから、取り組みを継続し、より多くの患者さんに視聴いただけるよう、引き続き取り組みを進めていただきたい。

医療安全において問題があった際には「医療安全トピックス」で周知するなど適切に対応している。

医療安全に関して設定した目標が一部未達成だった部分について、改善に向けて努力していただいているが、なお一層の取り組みに期待したい。

③医療機器部門の業務状況について

医療機器の点検状況について適切に実施されている。医療機器が増加しているため、情報共有など引き続き努めてもらいたい。

④その他

臨床倫理室において、高難度新規医療技術、未承認新規医薬品、未承認新規医療機器、生命倫理に伴う緊急医療行為の実施協議について、専門家の提案行為に対して、医療行為の「否」を決議するなど適切に実施され正常に機能していると考えられる。引き続き特定機能病院としてリスクのある治療にも取り組む必要があるが、倫理的な側面を抑えながら、対応いただきたい。

サイバーセキュリティ等への対策として外部接続に関するセキュリティへの確認ができていないこと、災害時には全国2箇所のBCPサーバから復旧が可能なことなど適切に取り組まれている。電波利用の管理について、臨床工学技士をはじめ、医療安全管理室等で、適切に管理していくことは非常に重要であると考えているので取り組みを進めてほしい。

(2) 監査結果について

令和4年度の医療安全管理に係る体制及び業務の状況等については、おおむね適正に執行されている。

令和5年7月12日

岐阜大学特定機能病院外部監査委員会

委員長 富田 栄一

委員 中西 敏夫

委員 清住 一孝

委員 青木 昇平

委員 王 志剛